

重要なお知らせ

P2 カード記録データのお取扱いについて

"P2 カード"はプロフェッショナル映像制作・放送用機器“DVCPRO P2 シリーズ”の記録メディアに採用した、半導体メモリーカードです。

“DVCPRO P2 フォーマット”の記録データはファイル形式のため、PC との親和性にすぐれておりますが、そのファイル構造は独自フォーマットであり、MXF ファイル化される映像、音声データだけでなく、様々な重要情報が含まれており、下記のようなフォルダ構成にて関連付けられています。

これらの情報が一部分でも変更、または削除されると、P2 データとして認識できない、もしくはカードが P2 機器で使えなくなるなどの不具合が発生する場合があります。

P2 カード内のデータを PC などに転送したり、PC に格納したデータを P2 カードに書き戻す際は、情報の欠落を防ぐために、必ず専用ビューワソフト"P2Viewer"をお使いください。(対応 OS Windows Vista / WindowsXP / Windows2000)

P2 Viewer ダウンロードページ

(日本語) <https://eww.pavc.panasonic.co.jp/pro-av/support/desk/j/download.htm#p2viewer>

(英語) <https://eww.pavc.panasonic.co.jp/pro-av/support/desk/e/download.htm#p2viewer>

必要上やむを得ず、Microsoft® Windows® Explorer や Apple® Finder など、一般の IT ツールを用い PC に転送する場合は、下記にご注意の上、お取扱いください。尚、カードへ戻す場合は、必ず"P2Viewer"をご使用下さい。

P2 データの構成フォルダ

ドライブ:¥

```
├── CONTENTS
│   ├── AUDIO
│   ├── CLIP
│   ├── ICON
│   ├── PROXY
│   ├── VIDEO
│   └── VOICE
```

└── LASTCLIP.TXT

全てのフォルダが必要不可欠

- ・“CONTENTS”フォルダと“LASTCLIP.TXT”ファイルごと取り扱う。
“CONTENTS”フォルダ以下は、操作しないで下さい。
コピーする際は“CONTENTS”フォルダと同時に“LASTCLIP.TXT”ファイルも行って下さい。
- ・複数のカードを PC に転送する場合、同一 CLIP 名の上書きを防ぐためカード毎にフォルダを作成下さい。
- ・P2 カード内のデータ消去は行わない。
フォーマットを実施する場合は、必ずお使いの“P2 機器”もしくは“P2Viewer”にて実施下さい。

* “LASTCLIP.TXT”とは、P2 機器で記録した最後のクリップ情報を書き込んでいるファイルです。

・ Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

・ Apple および Mac は、米国 Apple Computer, Inc の米国およびその他の国における登録商標です。